

令和 7 年度事業計画書 <デイサービスセンターいこい・ほほえみ>

テーマ：ICT の導入により、働き甲斐のある職場づくりを行い、安全、安心のあるサービスの提供と質の高いケアを目指す

サブテーマ：ICT を活用し、業務の効率化を図ると共に、支援の時間を充実させ、質の高いサービスを提供する。

1. ICT の導入により、業務の効率を上げる。

- ① インカムやケアカルテの活用方法についてマニュアル化し、職員に浸透する。
- ② インカムの活用により、職員間の連携をスムーズに行う。
- ③ ケアカルテやドライブボスの活用により、記録や計画書、送迎表の作成に費やす時間を削減する。

2. 支援の時間を充実させ、質の高いサービスを提供する。

- ① 直接業務と間接業務にメリハリをつけ、効率よく仕事を進め業務改善を図る。
- ② レクリエーションや個別作業の時間など、利用者と関わる時間を多く持ち、笑顔や残存機能を引き出していく。
- ③ 外出や行事の機会を増やし、季節を感じ、楽しめる時間を増やす。

3. 在宅で生活する認知症の方のセーフティネットとして頼られる施設となる。

- ① 家族が抱える悩みや相談に耳を傾け、助言を行い、安心して在宅生活を送れるよう支援する。
- ② 利用者の人数が曜日によって偏らないよう調整し、依頼を受けた際のスムーズな受け入れに繋げる。
- ③ 防災訓練や BCP 研修に取り組み、その都度 BCP マニュアルに反映させる。感染症発生時は速やかにご家族に LINE 配信し、注意を呼びかけ拡大予防を図る。

4. 働き甲斐のある職場をつくり、職員の確保、育成、定着に繋げていく。

- ① 職員間で介助方法やコミュニケーション技術について共有し、職員のレベルアップに繋げる。
- ② 職員一人ひとりに合った研修に参加し、部署内で報告、共有することで知識の向上に努める。